

令和6年度 瀬戸内海環境保全トレーニングプログラム in 愛媛 開催報告

公益社団法人 瀬戸内海環境保全協会

1 目的

瀬戸内海の環境保全に係る事務を担当する正会員（府県・政令指定都市・中核市や、環境保全の実践活動を行っている環境衛生団体・漁業団体の職員等）ならびに賛助会員で、新たに瀬戸内海の環境保全業務に従事する者を対象に、瀬戸内法や環境技術等、専門的知識を習得することを目的として、研修を行っています。

2 研修期間、研修場所等

- (1) 研修期間 令和6年 10月21日（月）～10月23日（水）
- (2) 研修場所 今治市民会館（愛媛県今治市別宮町1丁目4番地1）
- (3) 視察場所 大島（亀老山展望台公園・来島海峡潮流体験）、
小島、来島海峡海上交通センター

3 参加人数 研修員 23名（正会員（自治体））、聴講者 3名

4 講義

- ◆「瀬戸内海の海洋環境総論～豊かな海づくりのために～」
広島大学 名誉教授 松田 治 氏
- ◆「瀬戸内海における環境政策」
環境省水・大気環境局海洋環境課海域環境管理室 室長補佐(統括) 森川 政人 氏
- ◆「プラスチック汚染の実態解明に向けた市民科学の可能性」
同志社大学経済学部 准教授 原田 禎夫 氏
- ◆ 現地視察「瀬戸内海のエコツーリズムで学ぶ～来島海峡の歴史と魅力～」
(一社)瀬戸内海エコツーリズム協議会
講義「来島海峡について」：代表理事 上嶋 英機 氏
案内：協議会事務局、NPO 法人自然環境ネットワーク SAREN、今治地方観光ボランティアガイドの会
- ◆「瀬戸内海の環境変動と生態系の応答」
愛媛大学先端研究院 URA・准教授 吉江 直樹 氏
- ◆「愛媛県における水環境保全の取り組み」
愛媛県県民環境部環境局環境・ゼロカーボン推進課大気・水環境グループ
担当係長 吉留 竜仁 氏



講義(松田 治 氏)

5 ワークショップ

「景観保全、海洋ごみ対策とツーリズム」について、討議を行いました。



視 察 （亀老展望台公園）



（来島海峡海上交通センター）



ワークショップ